

島根県立石見美術館

コレクション展「画家たちの冒険航海」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「画家たちの冒険航海」を下記のとおり開催します。

本展は企画展「キャプテンクック探検航海と『バンクス花譜集』展」の開催にあわせ、海を渡った近代の画家たちの作品を紹介するものです。中でも明治 31 年 (1898) に軍艦「金剛」の演習に同乗して遠洋航海に出た大下藤次郎の作品は、キャプテンクックやバンクスも訪れたオーストラリアの風景を、日本人としていち早く描いたものとして注目されます。あわせて明治から昭和にかけてヨーロッパに渡った洋画家たちの「冒険」の跡として海外で描かれた作品を展示します。

記

1. 会 期 平成 29 年 4 月 12 日 (水) ～5 月 29 日 (月)

休 館 日：毎週火曜日 (ただし 5 月 2 日は開館)

開館時間：10:00～18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 B (「Grant Toit」内)

3. 概 要 石見美術館所蔵品より画家たちが海外に渡って描いた風景画、人物画などを展示

4. 展示作品 水彩画 11 点、スケッチ 14 点、油彩画 5 点 (予定) *水彩画は展示替あり

5. 主な作品

①大下藤次郎《シドニー南端》



②黒田清輝《ポプラの黄葉》

